

## 必修科目：内科

### 【研修目標】

#### 1 到達目標（G I O : General Instructional Objective）

内科の基本的医療技術習得と共に、内科疾患の基礎的な診療技術を習得する。

そのために入院患者の担当医の一人として、内科医に必要な以下の基本事項について修得する。

#### 2 行動目標（S B O s : Specific Behavior Objectives）

- (1) 患者、家族との対話法などコミュニケーション能力
- (2) 内科疾患における原則的な診療ステップの理解と実践：データ収集（問診・所見・検査）→解釈・診断→オーダー・治療
- (3) (2) に準拠した各疾患における診断治療の一般計画の設定
- (4) 内科疾患に特有の身体症状と病歴に応じた問診法、既往歴と家族歴の聴取法、疾患特異的な身体所見の診察法
- (5) 臨床検査の意義・検査法を理解し、自ら適切な検査を計画・実施して検査結果を患者に説明する。
- (6) POS に従った診療録の記載
- (7) インフォームド・コンセントの理解と実践
- (8) 診療要約の作成と発表
- (9) 紹介状、診断書の作成
- (10) 学会・研究会での発表と討論参加

### 【研修方略】

#### 1 研修場所

大阪労災病院

#### 2 研修期間

6か月間（24週以上）とする。また、原則として連続した期間とする。

#### 3 研修方法

入院患者の担当医の一人として行動目標に沿って診療・研修を行う。

#### 4 研修スケジュール

腎臓内科、糖尿病内科、脳卒中・脳神経内科、循環器内科、消化器内科のスケジュールに準ずる。

#### 5 研修責任者（指導責任者）

副院長・内科部長 西野 雅巳

腎臓内科部長 長門谷 克之

糖尿病内科部長 良本 佳代子

脳卒中・脳神経内科部長 橋本 弘行

消化器内科部長 法水 淳

循環器内科部長 江神 康之

#### 【週間スケジュール】

腎臓内科、糖尿病内科、脳卒中・脳神経内科、循環器内科、消化器内科プログラムの週間スケジュールに準ずる。

#### 【評価】

##### 1 評価方法

(1) 研修医は研修到達度の自己評価をPG-EPOCに入力する。

(2) 指導医または指導責任者は研修期間終了時に評価表により、研修医の研修到達度を評価し、PG-EPOCへ入力を行う。